

## 定例記者会見資料

1. 日 時 令和3年2月22日（月）午前11時～
2. 場 所 市役所 庁議室
3. 内 容 第397回定例会議案について

### 【議事日程】

2月22日招集告示

会期：3月2日（火）～ 3月24日（水） 23日間

### 【提出議案】

令和3年度当初予算	10件
令和2年度補正予算	10件
専決処分の報告	1件（補正予算）
条例議案	7件（改正）
一般議案	1件
合 計	29件

### 【提出議案の内容】

#### ◎令和3年度当初予算 (10件)

- ・一般会計 1件
- ・特別会計 6件
- ・水道事業会計 1件
- ・下水道事業会計 1件
- ・病院事業会計 1件

【資料】「令和3年度当初予算（2頁～）」参照

#### ◎令和2年度補正予算 (10件)

- ・一般会計 1件
- ・特別会計 6件
- ・水道事業会計 1件
- ・下水道事業会計 1件
- ・病院事業会計 1件

【資料】「令和2年度3月補正予算（4頁～）」参照

## ◎令和3年度 当初予算（案）

昨年来、世界的に新型コロナウイルスが感染拡大する中、本市では数度の補正予算措置を行い、感染拡大の防止と地域経済活動の回復を両立させながら、市民の安心・安全を守るための感染症対策を進めてまいりました。

本市の感染状況は、12月以降の感染患者の増加傾向に歯止めがかかっているものの（12月：20人、1月：32人、2月19日現在：4人）、引き続き、予断を許さない状況が続いております。

市では、これまで実施してきた感染症対策の成果を検証するとともに、市民や地域経済への影響などを勘案した上で、国が第3次補正予算で計上し地方自治体に追加配分される「新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金（本市交付限度額：3億2,769万6千円）」を活用しながら、よりきめ細やかな感染症対策の取組・支援を進めてまいりたいと考えております。

また、新型コロナワクチン接種については、国や県、関係機関と連携しながら、迅速かつ適切な接種体制の整備を進めるために、本年1月、新型コロナワクチン接種推進本部を設置。2月15日には、ワクチン接種に必要な予算（5億3,222万円）を専決処分し、ワクチンが供給された際、迅速かつ円滑に接種を実施できるよう、現在準備を進めております。具体的な内容が決まり次第、広報紙やホームページなどで周知を図ってまいります。

さて、令和3年度当初予算については、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、個人市民税や法人市民税で大幅な減収が見込まれる一方、高齢化の進行に伴う社会保障経費や公共施設の維持管理経費の増加への対応などで、当初は非常に厳しい予算編成となることを危惧しておりました。

そうした中、昨年12月定例会において、都市振興税を3年間延長する市税条例の一部改正や議員報酬の削減を可決いただき、あわせて、職員人件費のさらなる削減や病院事業の経営改革を引き続き進めていくことなどで行政サービスの維持に必要な財源を確保することができたため、三重国体運営実施事業をはじめ、人口減少に対応した魅力的なまちづくりを進めていくための「元気創造」「若者定住」「生涯現役」の3つの重点戦略に位置付ける施策・事業にも予算配分を行うことができました。

令和3年度においても、まずは、新型コロナウイルスの対応・対策を最優先に、「誰も孤立させず、誰一人取り残さない」という強い覚悟を持ちながら当初予算（案）に計上した事務事業を着実に進めていくことにより、本市が目指す「すべての市民の社会参加がかなう『地域共生社会』」の進化・発展につなげてまいります。

### （令和3年度当初予算資料 P2）

令和3年度一般会計の当初予算額は273億4,000万円で、小・中学校における防災減災低炭素化実現事業（太陽光発電設備整備）の皆減や令和3年度定年退職予定者の減少に伴う人件費の減などにより、前年度当初予算額との比較では、7億7,400万円、2.8%の減としています。

また、特別会計では、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計で保険給付費を増額するほか、東山墓園造成事業特別会計では合同追悼所の整備費を計上するなど、特別会計全体

では前年度当初予算との比較で、7億2,493万8千円、4.2%増の180億523万4千円とし ています。

企業会計の水道事業では、水道ビジョンに基づく施設更新工事費の増加などにより、2億8,034万9千円、8.4%増の36億1,008万9千円としています。また、下水道事業は、減価償却費などが減少するものの、令和2年度から3カ年の継続費としている中央浄化センター増設事業や未普及解消のための継続的な整備費の増加などにより、10億3,083万円、21.1%増の59億2,300万4千円としています。

病院事業では、収益的支出で減価償却費などが増加、また、資本的支出では企業債償還金が増加するものの、介護老人保健施設に係る経費が皆減することなどにより、2億1,466万1千円、3.4%減の60億7,910万2千円としています。

#### **(令和3年度当初予算資料 P15)**

一般会計の歳入のうち、市税については、新型コロナウイルスの感染拡大や固定資産税の評価替えの影響により、前年度比6億5,103万6千円、6.4%減の95億2,138万9千円を計上しています。

地方譲与税から地方特例交付金については、国の地方財政対策や前年度の交付実績などをもとに所要額を見込み、前年度比1億8,590万円、8.4%増の23億8,823万8千円を計上しています。

地方交付税は、国の地方財政対策などをもとに所要額を見込み、前年度比1億1,800万円、2.4%増の50億2,800万円を計上しています。

分担金及び負担金は、保育所利用者負担金の減収などで、前年度比1,136万円、8.7%減の1億1,953万6千円を計上しています。

国庫支出金は、防災減災低炭素化実現事業に係る補助金の皆減などで、前年度比5億8,810万円、13%減の39億4,790万4千円を計上しています。

県支出金は、三重とこわか国体の実施に係る補助金の増や、6次産業化の施設整備に係る補助金の皆増などにより、前年度比2億4,675万6千円、10.4%増の26億1,211万8千円を計上しています。

繰越金は、本年度の決算見込みをもとに、前年度比1億7,000万円、85%減の3,000万円を計上しています。

市債については、小・中学校における防災減災低炭素化実現事業などの大型投資事業の完了に伴い、投資的経費に係る起債が減額となるものの、地方交付税の補てん措置である臨時財政対策債は国の地方財政対策をもとに増額を見込み、前年度比1億1,320万円、4.8%増の24億5,460万円を計上しています。

#### **(令和3年度当初予算資料 P3)**

歳出の主な事業につきましては、当初予算資料3ページから6ページのとおりです。

以上が、令和3年度当初予算（案）の概要です。

## ◎令和3年度 3月補正予算（案）

### （令和2年度3月補正予算資料 P 2）

令和2年度3月補正予算は、一般会計で674万5千円を増額し、予算総額を前年度比28%増の390億8,708万1千円としております。

主な内容としては、国の補正予算などの財源を活用し、新たに、ため池の耐震調査費や井堰の更新経費などを追加しておりますほか、令和元年7月に発生した伊賀南部クリーンセンター内リサイクル施設の火災復旧事業において、財源としての保険金の減収が見込まれることから、伊賀南部環境衛生組合分担金で所要の措置を行っております。

また、各費目において、実績見込みなどに基づき、事業費の精査や財源振替などを行っております。

#### 【主な内容】

##### （令和2年度3月補正予算資料 P 3・4）

###### 1. 一般会計

###### （1）投資的経費（ハード事業） △3,363万2千円

###### 伊賀南部環境衛生組合分担金（投資分） 一担当：伊賀南部環境衛生組合総務室一

伊賀南部クリーンセンター内リサイクル施設の火災復旧事業において、財源としての保険金の減収が見込まれることから、所要の措置を行っています。

（9,206万4千円）

###### 農村地域防災減災事業 一担当：農林資源室一

国の補正予算を活用し、市内12箇所のため池の耐震調査費を計上しています。

（6,154万円）

###### 団体営かんがい排水事業 一担当：農林資源室一

国の補正予算を活用し、井堰（ラバーダム）の更新経費を計上しています。

（6,000万円）

###### 社会资本整備総合交付金事業 一担当：道路河川室、維持管理室、用地対策室一

事業費の精査に加え、国の補正予算を活用した事業の前倒しに伴い、所要額を計上しています。

（3,681万9千円）

###### 中学校空調設備整備事業 一担当：教育総務室一

国の補正予算を活用し、名張中学校の職員室などの空調設備の改修費を計上しています。

（840万9千円）

その他の投資事業について、事業費の精査などを行っています。

(2) 一般経常経費（ソフト事業）等 4,037万7千円

国の財源を活用し、市立病院における医療器具整備に係る繰出金や、学校現場における感染症対策に必要な経費などを追加しています。

また、前年度補助事業費の確定に伴い、国費返還金や特別会計への繰出金について所要額を追加。また、扶助費などで、本年度の実績見込などに基づき精査や財源振替を行っています。

- |  |              |  |
|--|--------------|--|
| 2. 住宅新築資金等貸付事業特別会計   | △700万円       | —担当：収納室—   |
| 3. 東山墓園造成事業特別会計  | △5,320万3千円   | —担当：環境対策室—   |
| 4. 国民健康保険特別会計  | △491万6千円     | —担当：保険年金室—   |
| 5. 介護保険特別会計  | 2億8,206万円    | —担当：介護・高齢支援室—  |
| 6. 後期高齢者医療特別会計   | △883万9千円     | —担当：保険年金室—   |
| 7. 国津財産区特別会計   | △12千円        | —担当：契約管財室—   |
| 住宅新築資金等貸付事業は事業収入の精査など、東山墓園造成事業では事業費の精査などを行っています。また、他の特別会計では、保険料や保険給付費などの追加及び精査などを行っています。 |              |  |
| 8. 水道事業会計  | △2億9,625万7千円 | —担当：上下水道部経営総務室—<br>施設更新工事の事業費精査などを行っています。                                    |
| 9. 下水道事業会計   | △4億5,426万2千円 | —担当：上下水道部経営総務室—<br>建設改良費の事業費精査などのほか、継続費にかかる年割額の変更を行っています。                    |
| 10. 病院事業会計   | 2億2,900万9千円  | —担当：市立病院総務企画室—<br>病院事業費用の給与費や材料費などの精査のほか、介護老人保健施設の閉所に伴う資産の減損に係る損失などを計上しています。 |

以上が、3月補正予算（案）の概要です。

## ◎専決処分の報告（1件）

### ○令和2年度名張市一般会計補正予算（第8号）の承認について

—総務部 財政経営室—

新型コロナウイルスワクチンが供給された際、迅速かつ適切に接種を開始する体制を確保するための経費を予算措置するため、所要の補正（補正予算額：5億3,222万円）を行ったことについて、承認を受けようとするものです。

【資料】「令和2年度 第8号補正予算資料」参照

## ◎条例議案（7件）

### ○職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

—総務部 人事研修室—

恒常的な財源不足が見込まれる中で、引き続き、行政サービスを維持し、持続可能な行財政運営を行うことを目的として、職員の給与の減額措置による人件費削減を行うため、所要の改正を行おうとするものです。

### ○名張市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

—総務部 人事研修室—

パートタイム会計年度任用職員の期末手当の支給に関する事項を定めるため、所要の改正を行おうとするものです。

### ○名張市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

—都市整備部 都市計画室—

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正により、建築物エネルギー消費性能基準の適合性判定の対象となる建築物の範囲が拡大することに伴い、限定特定行政庁である本市が行うこととなる当該適合性判定に係る事務の手数料について規定を設けるほか、所要の改正を行おうとするものです。

### ○名張市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

—市民部 保険年金室—

新型コロナウイルス感染症が市民生活に影響を及ぼし続けている現状に鑑み、令和2年度における国民健康保険税の課税の特例措置を令和3年度についても延長して適用するほか、地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行おうとするものです。

### ○名張市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

—福祉子ども部 介護・高齢支援室—

介護保険法施行令の一部改正及び名張市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画における介護給付等対象サービスの見込量等の見直しに伴い、第1号被保険者の段階を区分する合計所得金額、介護保険料率等について、所要の改正を行おうとするものです。

### ○名張市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について

—福祉子ども部 介護・高齢支援室—

国が定める地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、条例で定めることとされている各種サービスの基準として、虐待、ハラスメント並びに感染症の発生及びまん延の防止のための措置に関する事項等について関係条例の規定を整備するため、所要の改正を行おうとするものです。

#### ○名張市コミュニティバス運行条例の一部を改正する条例の制定について

—都市整備部 都市計画室—

国津コミュニティバス「あららぎ号」のバス停として、夏見バス停を新たに設置することに伴い、当該バス停で乗降する場合の運賃を定めるため、所要の改正を行おうとするものです。

#### ◎一般議案（1件）

#### ○附帯控訴の提起について

—都市整備部 維持管理室—

名張市を被告とする道路管理瑕疵に係る損害賠償請求事件の判決の控訴に附帯して、附帯控訴を提起することについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議決を求めようとするものです。